桜梅桃李（おうばいとうり）

校 長　　桑野 啓子

　彩都の丘学園は昨年創立１０年を迎えました。１０周年の節目に、これまでの１０年を振り返り、ご縁のあった方々の学園に寄せてくださる思いに胸が熱くなりました。そしてこれからの１０年で、どんな学園になっていきたいかを子どもたちにも尋ねました。まだまだ続くこの不透明な時代において、何をどこまでできるのかはわかりませんが、知恵と工夫で私たち教職員は子どもたちと力をあわせて進みたいです。そして「子どもたちのために」の一心で保護者・地域のみなさんとつながっていきたいです。

　４月７日の入学式で１８５名の新入生を迎えて、１年から９年の彩都の丘学園の子どもたちは１５０３名になりました。「夢・未来に向けて、自ら～学ぶ、鍛える、つながる～こどもの育成」を学園の目標にしています。子どもたちは、一人ひとりにもちあじがあり、その異なるもちあじを互いに大切にしていきたいです。一緒にいることで学びあい、一緒にいることで心身ともに鍛えていけると考えます。そして縦（異学年）にも横（学年）にもつながっていきたいと考えます。この４月、まずは新クラス、新学年での新しいつながりをゆっくりと育んでいきます。

　「桜梅桃李～おうばいとうり」という言葉があります。それぞれの花が、それぞれらしい花を咲かせ、実を結ぶことができるということはかけがえのないことです。どの人もかけがえのない大切なひとりであることをみんなで胸に刻み、今年度を始めます。安心できる気持ちや安全が第一ですので、「あいさつのあふれる彩都の丘学園」でありますよう、みんなで心がけて参ります。保護者・地域のみなさんと教職員が Team Saito（チーム彩都）として、子どもたちを見守り、育んでいけますよう、今年度もみなさんのお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。